

子育てファミリーの防災対策

災害に備え、日頃から準備をしておくことは大変重要です。

いざという時に戸惑うことなく、大切な家族を守るために、災害対策をしておきましょう。

家の中の安全対策

貯金箱や置時計など、大人には考えられないものでも赤ちゃんや幼い子どもにとっては危険です。ベビーベッドの周りや子どもが多く過ごしている部屋を見直し、安全確保をしましょう。

- 寝室や避難経路になる場所に大きな家電製品や家具を置かない。
- 大きな家電製品や家具は転倒防止器具で固定する。
- 収納は重い物を下に、軽いものを上にする。
- 食器や本棚などは中のものが飛び出さないようにロックを付ける。
- ガラスには飛沫防止フィルムを貼って、普段からレースのカーテンを付ける。

家族の避難行動、連絡方法の確認

あびこハザードマップを使って、災害時の避難場所・避難経路を家族で確認しておくことが大切です。

あびこハザードマップ



安否確認には、災害用伝言ダイヤル「171」などのサービスを利用できるように確認しておきましょう。

正確な情報の入手

避難には、テレビ・ラジオなどで正確な情報を入手して、周囲の状況を把握し安全なルートで避難しましょう。

市役所からの緊急連絡を防災行政無線やLアラート、エリアメール、メール配信、ホームページ、LINE、エックスなど、複数の情報伝達手段を活用してお伝えします。

※防災行政無線の放送内容を携帯電話やパソコンにメールで送信します。

QRコードを読み込むか、abiko-reg@kmel.jpに空メールを送信してください。折り返し、登録案内メールが送られてきます。



※防災行政無線の放送内容が聞き取れなかった場合

☎フリーダイヤル0120-031-676

